

- 1 ユニバーサルサービスの安定的な提供を行うとともに、郵便局ネットワークのより一層の活用による利用者の目線に立った新たな事業展開や郵便局の利便性向上の観点から、引き続き、グループの収益力の多角化・強化、経営の効率化の更なる推進、グループ全体のコンプライアンス管理態勢をはじめとするガバナンスの強化など、グループ運営を適切かつ着実に推進すること。
- 2 郵便貯金銀行及び郵便保険会社の株式処分について、ユニバーサルサービス提供責務の履行への影響等を勘案しつつ、適切に対応すること。
- 3 宿泊事業及び病院事業について、引き続き、経営改善のための取組を着実に進めること。